

# 日本コミュニティ心理学会第25回大会のご案内

(2号通信)

2022年5月11日

日本コミュニティ心理学会会員各位

ウィズコロナの生活も3年目を迎えました。この期間、人との関わり方や生活様式が大きく変化しました。そのなかで医療機関、保健所の方々はもとより、教育関係、福祉、産業、司法の関係者は、新しい状況に対応する必要に迫られ、これまでにない働き方や、多職種との協働を模索されたのではと推察されます。ウィズコロナ、ポストコロナに向けて、私たちはどのように他者とつながっていくことができるのか、その体制をどのように整えるのか、今、求められているのだと思います。

このような変化の時代にあって、コミュニティ心理学の基本的概念である「協働」をいかに学ぶのかは重要なテーマとなりつつあります。コロナの感染状況により目まぐるしく変化する養成教育だけでなく、各現場で複雑化する個々人の課題に柔軟に対応するには、それぞれの領域で「協働を学ぶ」ことを考える必要があるのではないのでしょうか。ともすれば、大変な状況の中で置き去りにされがちな人々を支援するために、多様な領域での専門家がともに、どのように協働するのかを、実践やデータから検討し、学ぶことが、今こそ求められているといえるでしょう。

今年度の大会は、「**コミュニティのなかで多職種協働をいかに学ぶのか**」ということで、コミュニティ心理学として、多職種連携教育を問いたいと考えます。今年度は初の中国地方での大会ですが、大会の形式は昨年度の大阪教育大学での大会に引き続きオンライン開催とします。オンラインだからこそ、コミュニティ心理学会らしい、真摯な議論のなかにも人同士の温かさを感じられる大会にしていければと思います。ぜひ、会員の皆様に積極的な参加をいただき、議論を深めていきたいと願っております。

25回大会の実行委員会は、地域とオンラインの良さを活かすために、交流のある瀬戸内圏内と日本全国の会員の皆様に実行委員となっただき大会を運営していきたいと思っております。

暫定的なプログラムは以下のとおりです。ぜひ、会員の皆様のご意見・ご提言をいただければ幸いです。

日本コミュニティ心理学会第25回大会 大会長 荊木 まき子

## I. 大会日程・スケジュール等

1. 会期 2022年9月24日(土)・25日(日)の2日間
2. 会場 オンライン開催 (oVice、Zoom 利用)
3. テーマ コミュニティの中で多職種協働をいかに学ぶのか
4. 日程

	9月24日(土) ー大会1日目ー	9月25日(日) ー大会2日目ー
午前	大会基調講演 研究発表・自主企画等	研究発表・自主企画等
昼		
午後	総会 研究発表・自主企画等	大会指定シンポジウム 研究発表・自主企画等
夕刻	院生・若手の集い、会員の集い	

※ 「研究発表・自主企画等」のスケジュールは、会員による発表の件数や委員会企画プログラムの開催等により変更となる場合があります。

※ 9月16日(金)に役員会(理事・監事会)を予定しています。

今大会では、oViceというバーチャル・イベントスペースを利用します。ブラウザ上で簡単なマウス操作のみで使えて、オンライン開催でありながら対面開催のような参加者同士の自由な交流を体験することができます。

oViceの詳細は「II 3. oVice 体験会について」をご参照ください。

## II. 大会案内

### 1. 大会企画

(1) 大会基調講演 : 第1日目 9月24日(土) 9:00 ~ 10:40

- ・テーマ 専門職連携の実践家を育成する地域基盤型教育—埼玉県立大学と地域との協働過程から
- ・講師 朝日 雅也 先生 (埼玉県立大学)

※ 本講演は、Zoom で開催し、講演終了後にオンデマンド動画として公開する予定です。

(2) 大会指定シンポジウム : 第2日目 9月25日(日) 13:30 ~ 15:30

- ・テーマ コミュニティのなかで多職種協働をいかに学ぶのか
- ・シンポジスト

薬学からみた協働するために必要な能力と養成	岸本 成史 先生 (昭和薬科大学)
学校で協働するために必要な能力と養成	相楽 直子 先生 (宮城大学)
心理職が多職種連携するための能力の整理と養成	竹森 元彦 先生 (香川大学)
指定討論	高橋 美保 先生 (東京大学)

- ・司会・問題提起

荊木 まき子 (就実短期大学)

(3) 院生・若手の集い / 会員の集い : 第1日目 9月24日(土) 18:00 ~ 20:00

懇親会を兼ねて夕方から夜にかけての開催です。席を移動しながら近くの人たちと会話する、新しくて懐かしい形式のオンライン懇親会です。後半は、院生・若手と会員の集いの参加者を混ぜて、全員でおしゃべりします。

予約不要・会費不要です。食べ物・飲み物を準備して、ふるってご参加ください。閉店時間はありませので、二次会、三次会もセルフサービスどうぞ。

### 2. 会員による発表

ポスターや口頭での研究発表のほか、会員によるシンポジウム、ワークショップ、ラウンドテーブルの企画を募集します。大会で利用するイベントスペースには事前にいつでも入場できますので、oVice を使用した発表に不安や迷いのある方は、ぜひ一度体験してからご検討ください。体験会も開催予定です。oVice 体験の詳細は「3. oVice 体験会について」をご覧ください。

#### (1) 研究発表

ポスターと口頭の2つの発表形式で研究発表を募集します。発表論文原稿の提出時に、「ポスター形式」、「口頭形式」、「どちらでもよい」の中から希望する発表形式を選択していただきます。優れた研究発表を行った方に「第25回大会優秀発表賞」を授与します。研究発表に、大会参加費以外の費用はかかりません。

##### (a) ポスター発表

指定された時間中、スペース内のポスター会場にPDF形式のポスターを掲示し、そのそばで発表者と聴衆が少人数で会話できる発表形式です。責任在席時間は60分を予定しています。詳しくは「III. 会員による発表 募集要項」をご覧ください。

##### (b) 口頭発表

発表と質疑応答の時間を区切り、発表者がビデオ通話と画面共有で発表した後に参加者全体で議論できる

昨年度までも行っていた発表形式を oVice 上で行います。発表時間は質疑応答を含めて 20 分を予定しています。

※ 発表形式の選択について、研究発表申込の締切日の時点で、いずれかの発表形式で希望者数が著しく少ないと運営委員会が判断した場合には、その発表形式を中止する可能性があります。例えば、口頭発表の希望者が著しく少ないと判断した場合に、ただちに口頭発表の中止を周知し、口頭発表の希望者にポスター発表へ移っていただく可能性があります。

## **(2) 自主企画 (会員企画プログラム)**

会員主体で企画・運営するプログラムです。企画者が開催形式や時間配分等を自由に決めてシンポジウム、ワークショップ、ラウンドテーブルを開催できます。コミュニティ心理学に関連したテーマについて、共通の関心を持つ会員同士が出会い、議論を深める場となります。

1 つの企画につき 2 時間以内を目安としますが、企画数等の都合により時間を変更していただく可能性があります。

複数の会員で企画する場合にも申込時に代表者となる企画者 1 名を決めてお申し込みください。テーマの設定、司会者・発表者・指定討論者等の人選、当日の運営・進行は企画者（代表者）に一任されます。

oVice 上では、さまざまな規模・形式でプログラムを開催できますので、ふるってお申し込みください（企画の採択には運営委員会による選考があります）。不明な点や確認したい点等あれば、事前に運営委員会（谷淵宛）へご相談ください。

### **(a) 自主シンポジウム**

数名の発表者が実践活動や研究成果を発表した後、指定討論や聴衆を交えての議論を行うプログラムです。発表、指定討論、ディスカッション等の形式や時間配分も自由に設定できます。

### **(b) 自主ワークショップ**

会員が講師・ファシリテーターとなって、新しい知見や研究・実践の取り組みを紹介したり、参加者体験型のグループワークを主催したりするプログラムです。

### **(c) ラウンドテーブル**

参加者間での交流、意見交換、議論を中心とするプログラムです。

## **【発表資格】**

研究発表の筆頭発表者および自主企画の代表者が、2022 年 6 月 24 日（金）の時点で当学会の正会員であり、大会参加申込と大会参加費の支払いを完了していること。

連名発表者は、遅くとも 2022 年 7 月 30 日（土）までに、大会参加申込と大会参加費の支払いを完了してください。

なお、正会員で年会費未納の方は、至急、過年度分の年会費を納付してください。

## **【研究発表・自主企画の審査について】**

運営委員会が、発表の題目や内容を精査しコミュニティ心理学会にふさわしいかどうかを審査することがあります。その結果、ふさわしくないと判断された発表については、修正を求めるか、申込の受理を取り消す場合があります。

### 3. oVice 体験会について

#### (1) oVice とは

oVice 株式会社の提供するサービスで、ウェブ上で自分のアバターを自由に動かし、相手のアバターに近づくことで簡単に話しかけられる 2 次元のバーチャル空間です。自分のアバターに近い声は大きく、遠い声は小さく聞こえ、まるで現実の空間で話しているような感覚を味わうことができます。偶然聞こえてきた会話に簡単に参加でき、必要に応じてその場で画面共有やビデオ通話が可能です (oVice の紹介文より)。

詳しくは、oVice のホームページ (<https://ovice.in/ja/>) をご覧ください。

以下の手順で、会員登録と大会会場への入場ができます。推奨ブラウザは Google Chrome です。

(a) <https://app.ovice.in/register> へアクセスして会員登録とメール認証をしてください。

(b) その後、<https://jscp2022.ovice.in/> にアクセスしてください。

「oVice アカウントを持っている方はログイン」という表示があったら、ログインのリンクから oVice にログインしてください。

(c) 「クリックして開始」と表示されたら、画面をクリックすると会場の左上の位置へ入場します。

(d) カメラとマイクの使用を許可してください。

#### (2) oVice 体験会のご案内

第 25 回大会で実際に使用する oVice 上の会場 (バーチャル空間) において、以下の日程で体験会を開催します。

体験会では、ポスター発表、口頭発表、自主企画で使う oVice の機能を体験していただき、運営委員の谷渕が参加者からの疑問にお答えします。

#### 【体験会日程】

第 1 回 : 5 月 17 日 (火) 9:00 ~ 12:00

第 2 回 : 5 月 19 日 (木) 13:30 ~ 15:30

第 3 回 : 5 月 22 日 (日) 9:00 ~ 11:00

第 4 回 : 6 月 10 日 (金) 9:00 ~ 10:30

体験会の時間枠以外でも、いつでもスペースに入場して各種機能を試すことができますので、お手すきの際にお越しください。もしかしたら、誰かを捕まえて話せるかもしれません。

### 4. 大会参加申込・会員による発表の申込と諸費用の支払い

#### 【期間・参加資格別の大会参加費】

(1) 5 月 7 日 (土) ~ 6 月 24 日 (金) の期間 (早期申込特典)

大会参加費	会員	3,000 円	(院生 1,000 円)
	非会員	6,000 円	(院生 2,000 円、学部生 無料)

(2) 6 月 25 日 (土) ~ 9 月 9 日 (金) の期間

大会参加費	会員	3,500 円	(院生 1,500 円)
	非会員	6,500 円	(院生 2,500 円、学部生 無料)

#### 【自主企画の費用および企画登壇者 (企画者以外) の大会参加費】

(3) 7 月 16 日 (土) ~ 7 月 30 日 (土) の期間

自主企画シンポジウム企画費<sup>\*1</sup>

会場設定補助無	2,000 円
会場設定補助有	4,000 円

企画登壇者（企画者を除く）大会参加費※2

会員	3,000 円	（院生 1,000 円）
非会員	6,000 円	（院生 2,000 円、学部生 無料）

※1 企画者（代表者）の負担

※2 企画者（代表者）を除いた自主企画の登壇者（司会者、指定討論者、発表者等）には、（3）の期間に早期申込特典が適用されます。

（4）手続き方法

大会参加申込、研究発表申込、自主企画申込、諸費用の支払いは、すべて **peatix** の大会フォームで行ってください。手続きの手順は以下の通りです。

（a）**peatix** へアクセスする。

ご利用前に「@peatix.com」からのメールを受信できるよう設定してください。

<https://jscp2022.peatix.com/> か、右の QR コードからアクセスしてください。



（b）チケットの種類を選択する。

右側の「チケットを申し込む」ボタンを押して、チケット選択画面で該当する参加資格のチケットの数量に「1」と入力し、合計金額を確認してください。

次に、支払い方法を選択して「ログインへ進む」ボタンを押してください。

学部生の方は参加費無料のため、支払い方法の選択はありません。

（c）ログインする。

新規登録、連携サービスのアカウントでのログイン、メールアドレスでのログインのいずれかで、ログインしてください。

（d）主催者からの事前アンケート画面で、必要事項を入力してください。「発表・企画の有無」は以下の通り選択してください。

大会参加申込のみの方（会員による発表を申し込まない方）：「発表は希望しない」

研究発表を申し込む方（自主企画の申込の有無は問わない）：「発表を希望する」

研究発表は申し込まず、自主企画のみ申し込む方：「企画を希望する」

入力が完了したら「請求先情報へ進む」ボタンを押してください。

（e）支払いに必要な情報を入力して支払いを完了してください。

**【支払期限】**

（1）研究発表を行う者（連名発表者を含む）

**6月24日（金）までに大会参加費**を支払ってください。

（2）自主企画（会員企画プログラム）の企画者（代表者）

**6月24日（金）までに大会参加費**を支払ってください。

運営委員会から企画採択の通知を受け取った後、**7月16日（土）から7月30日（土）までの期間に企画費**を支払ってください。企画採択の可否は7月15日（金）までにお知らせします。

（3）企画者（代表者）以外の自主企画登壇者

企画者（代表者）から企画採択の連絡があり次第、**7月30日（土）までに大会参加費**を支払ってください。期日をすぎた場合には、9月9日（金）までに必ず支払いを完了してください。

※ 期限内に支払いが確認できない場合、発表資格や企画採択を取り消す場合があります。

## 5. 連絡先

<b>【第25回大会に関する連絡先】</b> 第25回大会運営委員会 事務局 〒703-8516 岡山市中区西川原1丁目6-1 就実短期大学 幼児教育学科 荊木まき子研究室 Email taikai@jscp1998.jp	<b>【学会（入会手続・住所変更等）に関する連絡先】</b> 学会会員管理事務局 〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター内 TEL 03-6824-9375 FAX 03-5227-8631 Email jscp-post@bunken.co.jp 受付時間 9:00～12:00 / 13:00～17:00
---	---

## 6. 今後の予定

6月10日（金）	学会入会 申込締切
6月24日（金）	大会予約参加（早期申込特典）、研究発表 申込締切 研究発表者、企画者 大会参加費支払い締切
7月1日（金）	研究発表 発表申込書・発表論文集 原稿提出締切
7月15日（金）	自主企画 運営委員会からの選考結果通知
7月16日（土）	自主企画 企画費、企画登壇者大会参加費 支払い開始
7月30日（土）	自主企画 企画費、企画登壇者大会参加費 支払い締切
8月 中旬	学会 Web サイトにてプログラム公開
9月 9日（金）	大会予約参加申込、大会参加費支払い 最終期限

※ 大会の詳細については、随時、学会 Web サイトと学会員向けの ML にてご案内します。

学会 Web サイト：<http://jscp1998.jp/taikai/2022/2340/>

## Ⅲ. 会員による発表 募集要項

### 1. 大会参加と発表の申込について

「Ⅱ 4（4）手続き方法」を参考に、6月24日（金）までに、大会参加申込、発表申込、大会参加費の支払いを完了してください。筆頭発表者、企画者（代表者）が正会員で大会参加申込を完了していることが発表申込の条件です。

### 2. 発表論文集原稿および自主企画原稿の提出について

筆頭発表者、企画者（代表者）の方が、下記の申込フォームへアクセスし、必要事項を入力して原稿を送信してください。運営委員会が原稿の受領を確認できたら、入力されたアドレス宛に受領確認メールをお送りします。原稿送信後1週間経過してもメールが届かない場合は、運営委員会へお問い合わせください。

原稿を提出いただいた後、発表者名・所属と付記の発表者を特定できる情報を削除した上で、大会運営委員会内で原稿を確認します。その結果、修正を依頼する場合があります。

原稿提出締切は、**2022年7月1日（金）**です。

フォームでの送信ができない方は、締切日までに早めに**運営委員会**までご連絡ください。

#### 【提出フォームアドレス】

<https://forms.gle/MTQ7e9tWeSdyBdhA6>



### 3. 発表論文集原稿および自主企画原稿の作成について

研究発表の発表論文集原稿雛形および原稿作成上の留意点は、大会ホームページからダウンロードしてください (<http://jscp1998.jp/taikai/2022/2340/>)。原稿作成にあたっては、この雛形を使用し、原稿の作り方や記載上の注意事項を遵守してください。

自主企画原稿は雛形や作成上の留意点等ありません。題目、概要（400字以内）、必要があれば登壇者の情報を記載した docx 形式のデータを送信してください。

### 4. ポスター発表の手順

- (1) 発表者は、当日朝までに、ポスターとして掲示する PDF 形式のデータを運営委員会にご提出ください。提出方法は追ってご連絡します。ポスターの大きさは横90cm×縦130cmの範囲内で作成してください。標準的には A0 サイズ（横 841mm×縦 1189mm）1枚か A4 横サイズ 18枚の範囲内です。ポスターには、発表タイトルと発表者名および所属を記載してください。以下、ポスターの作成方法が分からない方のための説明です。この他の方法で作成いただいても構いません。パワーポイントの場合、印刷画面のプリンターで「Microsoft Print to PDF」を選択すると PDF 形式のデータとして保存できます。その際、A0 サイズで作成した場合は「フルページサイズのスライド」を、A4 横サイズで作成した場合は「配布資料（6スライド/ページ）」等を選択してください。A0 サイズのパワーポイントスライドの雛形を大会ホームページからダウンロード (<http://jscp1998.jp/taikai/2022/2340/>) できます。
- (2) 発表開始時刻の 10 分前までに、ポスター発表受付までお越しください。
- (3) 発表時間中、(1) のデータが会場内に掲示されます。発表時間は 2 時間です。
- (4) 発表者ごとに責任在席時間 60 分を設定します。その時間、発表者は自分のポスターのそばにビデオ通話をオンにして在席し、聴衆とのコミュニケーションをとってください。この項目の条件を満たしたことをもって、運営委員会は当該発表がなされたものと認定します。

### 5. 口頭発表の手順

- (1) 発表者は、発表時に画面共有する発表資料を準備してください。資料の形式（パワーポイント、PDF、動画等）は自由です。
- (2) 発表開始時刻の 10 分前までに口頭発表受付までお越しください。画面共有やビデオ通話の動作確認を行います。
- (3) 発表時間が始まったら、発表者は会場内の指定された位置に移動し、ビデオ通話と画面共有機能を使って 10 分間発表します。その間、会場にいる参加者はカメラとマイクをオフにして発表を聞きます。その後、発表者と参加者がビデオ通話機能を使って 10 分間の質疑応答を行います。この項目の条件を満たし

たことをもって、運営委員会は当該発表がなされたものと認定します。

(4) 進行や時間管理は会場ごとの司会者が行います。

## 6. その他

複数の研究発表を関連づけて発表する場合は、原稿提出フォームの「関連発表の有無」で「あり」を選択し、次の画面で必要事項を記入してください。発表場所や発表順等で調整を行います。

発表の手順は変更される可能性があります。その際はメールや学会ホームページ等で変更点を周知します。

大会会場はいつでも入場して、各種機能を使うことができます。発表を申し込んだ方や発表を迷っている方は、ぜひ会場で各種機能を試用してみてください。詳しくは「II 3. oVice 体験会について」をご覧ください。

### 第25回 日本コミュニティ心理学会大会運営委員会

大会長	荊木 まき子	(就実短期大学)		
副大会長	平野 貴大	(沖縄大学)	谷渕 真也	(香川大学)
運営委員	飯田 敏晴	(立教大学)	高橋 美保	(東京大学)
	竹森 元彦	(香川大学)	水野 治久	(大阪教育大学)
	吉永 真理	(昭和薬科大学)		